

# はづしょう 羽津小だより

第10号

令和元年9月3日発行

四日市市立羽津小学校

文責 校長 瀧嶋 透

今年ことしの夏なつも、連日れんじつ、猛暑もうしょや台風たいふう・豪雨ごううについて報道ほうどうされていました。さて、夏休みなつやすはいかがでしたでしょうか。子どもたちは、たくさんの思い出おもいでを胸むねに登校とうこうしたことおもと思います。

しばらくの間あいだは、ことある毎ごとに休みやす中の思い出ちゆうおも話を友達でばなしや先生ともだちにすることせんせいでしょう。

まだまだ暑あつさが残のこっていますが、授業じゆぎょうが始はじまります。2学期がつきは一番いちばん長い学期ながで、自然しぜん教室きょうしつ（5年ねん）、修学旅行しゅうがくりょこう（6年ねん）などの行事ぎょうじに加えくわ、三泗音楽会さんしおんがくかい（6年ねん）、子ども人権こじんけんフォーラムたこうのように他校こうりゆうと交流きかいする機会げいじゆつもあります。まさに、芸術あきの秋べんきょう・勉強あきの秋よと呼べ



る季節きせつです。子どもたちにとって、思い出おも深い2学期でぶかとなるように、がんばってほしいと願ねがっています。そのためにも、早くはや生活リズムせいかつを整ととのえ、気持ちきもを切り替きえて、学校生活がっこうせいかつを送おくってほしいと思おもいます。

今学期こんがつきも、保護者ほごしやの皆さんみなには本校教育活動ほんこうきょういくたつどうへの力ちから強いづよご支援しえんをお願いします。

## 2学期が始まりました

9月2日がつふつか（月げつ）朝8時あさ、児童昇降口じどうしょうこうぐちに、元気な笑顔げんきがあふれました。「おはようございます。」大きな声えがであいさつをして、子どもたちは、各教室かくきょうしつに向かいました。子どもたちの笑顔えがや声こえが学校がっこうに戻り、いよいよ2学期もどが始まりました。

始業式しぎょうしきでは、校長こうちょうから次つぎのような話はなしをしました。「2学期がつき、皆さんみなに、“3つの「チ」”に取り組んでもらいたいと思います。1つ目は、“チャンスちんす（Chance）をとらえること”。2学期は、いろいろと活躍かつやくするチャンスがあります。そのチャンスちんすを逃にがさないように、活いかしましょう。」「2つ目は、“チャレンジちんげんじ（Challenge）”。挑戦ちょうせんという意味です。今こそチャンスだ、と思ったら、積極せっきよくてき的にチャレンジちんげんじしましょう。」「3つ目は、“チェンジちんげんじ（Change）”。変化へんかという意味ですが、がんばって、素晴すばらしい自分自身じぶんじしんに変わかっていきましょう（成長せいちょうしましょう。）」



## 「夏休み校内作品展」について

夏休み中の作品を以下のように公開します。ぜひ、子どもたちの学習成果をご覧ください。

【日時】9月4日(水)～6日(金) 9:00～16:00

【場所】視聴覚室 (社会科作品・新聞スクラップ)  
多目的室 (理科作品・科学作品)

ランチルーム (図工科作品・家庭科作品)

なお、今年度、三泗小中社会科作品展、科学作品展が9月7日(土)～9日(月)に四日市市文化会館で開かれます。その作品展の搬入が9月6日となっているため、それらの作品展に選出された作品は、校内作品展では9月4日と5日のみの展示となります。ご了承ください。

## 「全国学力・学習状況調査」の結果返却について

6年生を対象に4月18日実施した全国学力・学習状況調査の結果(個人票)を明日9月4日に返却します。お子さん自身の学習面の強み・弱みを把握する資料としてご活用ください。なお、本校全体の結果および分析については、後日改めて、学校だよりにてご報告します。

## 夏休みの思い出 (絵本・童話の世界)

家族旅行で、福井県越前市にある「だるまちゃん広場」に行ってきました。ここは、武生中央公園の中にありますが、絵本作家の加古里子さんが監修した広場で、利用者がとても多いことでも有名なところ。広場には、「からすのパン屋さん」にでてくるかざぐるま塔の遊具や、「だるまちゃんとてんぐちゃん」の土俵などがあり、ワクワクしてきます。私も、だるまちゃんとてんぐちゃんがやった「うでぐみずもう」と「しりずもう」をまねてみました。とても暑い日でしたが、絵本の世界に入ることができ、ほのぼのした気持ちになりました。本校の低学年図書室の入り口右手に、加古さんの絵本がたくさん並んでいます。お子さんと一緒に読んでみてはいかかでしょうか。

話は変わりますが、9月後半は、国語4年㊦教科書にある「ごんきつね」の季節です。愛知県半田市に行く、ごんの像や、作中の川のモデルとなった矢勝川、挿絵に出てくる権現山などを見ることができます。「ごんきつね」の世界も味わい深いものがあります。



「うでぐみずもう」(絵本P.12)



「しりずもう」(絵本P.16)